

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年 3月 1日

事業所名 スタジオそら網島

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	7	0	適切なスペースが確保されるよう、お子さんの年齢や人数を考慮して使用する部屋を割り振っています。	引き続き、部屋の使い方を工夫していきます。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	1	お子さんの発達段階やスタッフの育成等も考慮しながら、配置人数を満たすようソフト作成をしています。	法令上の配置は満たしていますが、引き続き安全管理に努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	4	動線を考えた構造化を意識しています。段差などについては、ステップを使用する等して対応しています。スケジュールについても、絵カードや写真カード等個々の発達段階に合わせた提示方法で対応しています。	建物の構造化上完全なバリアフリー化は難しいですが、適した環境設備ができるよう、できることから改善していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間になっている。	7	0	清潔な空間でいつも過ごせるように、日々掃除や消毒を実施しています。	引き続き、日々の清掃と衛生管理に努めます。
適切な支援の内容	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参加している	7	0	スタッフ全体でケース会議やモニタリングを実施して振り返りを行っています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げている	7	0	スタッフ全体で内容を共有し、改善できることから実施しています。	今後も継続していきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1	ホームページ等で開示しています。	今後も継続していきます。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	5	外部評価の実施はありません。	現状外部評価の機会はないが、内部で都度確認を行っています。必要に応じて検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7	0	手引きを基にして共通理解を図る機会を設けています。マニュアル研修や療育研修等、定期的に研修を実施しています。	定期的且つ計画的に研修を実施し、より良い療育の提供ができるよう努めていきます。
業務改善	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7	0	スタッフ全体で内容を共有しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7	0	会社独自のアセスメントツールを使用して実施しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7	0	お子さんや保護者のニーズに合わせて、必要に応じた支援の提供を行っています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	0	支援計画に沿った支援を提供しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1	打ち合わせの中で活動内容の共有をし、必要に応じて内容を修正しています。	積極的な意見交換を行いより良い支援ができるよう努めていきます。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	打ち合わせて共有したり、文献やインターネットなどを用いて日々情報収集しています。	積極的な意見交換を行いより良い支援ができるよう努めていきます。
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7	0	個別と集団のどちらに需要があるのを見極め、バランスなども考慮し作成しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7	0	朝礼・昼礼の時間で共有しています。	引き続き、職員全体で情報共有を行っていきます。	

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	1	昼礼や終礼等で振り返りを行っています。	次回の対応策まで検討できない状況もあるため、時間の確保が課題です。引き続き、職員全体で情報共有を行っていきます。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7	0	誰にでも伝わるような表現や手順方法(道具等)の記載を心掛けています。	引き続き、簡潔且つ分かりやすい記録に努めます。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	0	スタッフ全体でモニタリングを行っています。	引き続き、適切な方法で実施してまいります。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	1	管理者や児童発達支援管理責任者が主に参画しています。	今後も積極的に参加し、他機関との連携を強化していきます。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	3	4	電話等での情報交換を行うことが主です。	必要に応じて他機関との情報共有を強化していきます。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	7	該当児童なし。	必要に応じて対応してまいります。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	7	該当児童なし。	必要に応じて対応してまいります。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	3	直接のやりとりは少ないが、ニーズに応じて電話や書面で共有を行っています。	必要に応じて対応してまいります。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4	3	直接のやりとりは少ないが、ニーズに応じて就学支援シートのお渡しをしています。	必要に応じて対応してまいります。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	3	今年度はオンラインによる研修に参加しています。	他機関との連携においてはまだ関係が薄いため、今後も強化が必要と考えています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	7	実施機会がありませんでした。	スタジオそらとして、障害の有無に関わらず参加ができる「そらコンサート」を例年開催しておりましたが、感染症の状況により今年度は開催がありませんでした。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	3	必要に応じて参加しています。	引き続き、積極的に参加してまいります。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7	0	フィードバックや面談時など、お子さんの課題や、できるようになったことを共有し、共通理解が回れるよう努めています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	0	7	フィードバックの際など個別に対応しています。	プログラムとしてのペアレント・トレーニングについては未実施ですが、ニーズに合わせて個々にアドバイスができるよう努めてまいります。
	㉜	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	0	契約時に説明しています。	引き続き、丁寧且つ分かりやすい説明に努めます。
	㉝	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7	0	契約時や面談時に説明しています。	児童発達支援ガイドラインについてはあまり周知されていないため、保護者の方がいつでも閲覧できるようファイリングします。
	㉞	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7	0	定期的な面談やフィードバック時に適宜応じています。別途時間が必要な場合は、面談の時間を設けております。	保護者の方が話しやすい環境設定や、関係作りに努めてまいります。

保護者への説明責任等	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	7	実施機会なし。	ニーズにより検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7	0	相談や申し入れがあった際には、なるべく早めに対応できるよう努めています。職員間での情報共有を徹底しています。	引き続き、迅速且つ丁寧に対応できるよう努めています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	1	玄関の見える位置に掲示したり、メールなどで分かりやすく発信しています。	引き続き、分かりやすい情報伝達を心掛けていきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	7	0	個人情報のある書類については鍵付きの書庫で保管しています。また、メール送信時にも誤送信が無いようダブルチェックをして対応しています。	引き続き、個人情報は厳重に扱います。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7	0	分かりやすい方法を日々検討しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を回っている	0	7	実施機会なし。	必要に応じて対応していきます。
非常時の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	0	マニュアルを策定し、それに基づき職員研修や訓練を実施しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7	0	定期的に訓練を実施しています。避難バックの中身についても定期的に確認し見直しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	0	契約時や面談時に確認しています。	てんかんの対応等についてもスタッフ全体で共有し、引き続き注意していきます。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	2	食事の提供はありません。イベントの際には、使用食品を事前に周知しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7	0	終礼時に共有したり、毎月報告書を作成し職員で振り返り、再発防止に努めています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7	0	定期的に研修を実施しています。	引き続き、支援の充実を図ります。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	7	0	必要に応じて、定められた手続きを踏んで対応しています。	引き続き支援の充実化を図ります。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。